5725–5885 MHz RFパワーアンプ、標準200 W、RS-485



動作周波数範囲は5725–5885 MHzです。28 VDC、25 °C、50 ΩでのRF出力は最小150 W、標準200 Wです。利得は最小52 dB、標準53 dBです。

標準電流18 Aは100 W出力での値です。最大寸法180 × 120 × 25 mm、SMA入力、N出力、7ピンのハイブリッドD-Subを記載し、3、4番がRS-485です。85 °C超または23 A超、VSWRしきい値3–3.5で保護停止します。無損傷の最大入力は+10 dBmです。

電気仕様 +28.0VDC; 25°C; 50Ω

項目	記号	最小値	代表値	最大値	単位
動作周波数	BW	5725	-	5885	MHz
RF出力電力	Pout	150	200	-	W
電力利得	Gp	52	53	-	dB
電力利得平坦度	Gp	-	±2	-	dB
VSWR	S11	-	1.5	-	-
100 W 時の高調波	H	-	-12	-	dBc
スプリアス信号	Spur	-	-60	-	dBc
入出力インピーダンス	Impedance	-	50	-	Ω
動作電圧	VDC	24	28	32	VDC
電力付加効率	Eff	-	30	-	%
Pout = 100 W 時の消費電流	IDD	-	18	-	A

監視および保護

項目	仕様
監視	電圧、電流、出力電力、反射電力、温度
出力 VSWR 保護	VSWR 3–3.5 → 停止
過温度保護	85 °C → 停止
電源保護	(VDC >32 V) または (VDC <24 V) または 逆極性 → 停止
過電流保護	IDD >23 A → 停止

絶対最大定格

項目	定格
損傷を生じない RF 入力電力	+10 dBm 最大
Pout = 100 W 時の負荷 VSWR	3:1; 全負荷位相・振幅、連続
熱過負荷	85 °C → 停止 (最大)

環境仕様

環境値は設計目標です。適格性試験結果は確認されていません。

項目	最小値	代表値	最大値	単位
動作温度	-20	-	50	°C
保存温度 [1]	-25	-	65	°C
相対湿度（結露なし）	-	-	95	%

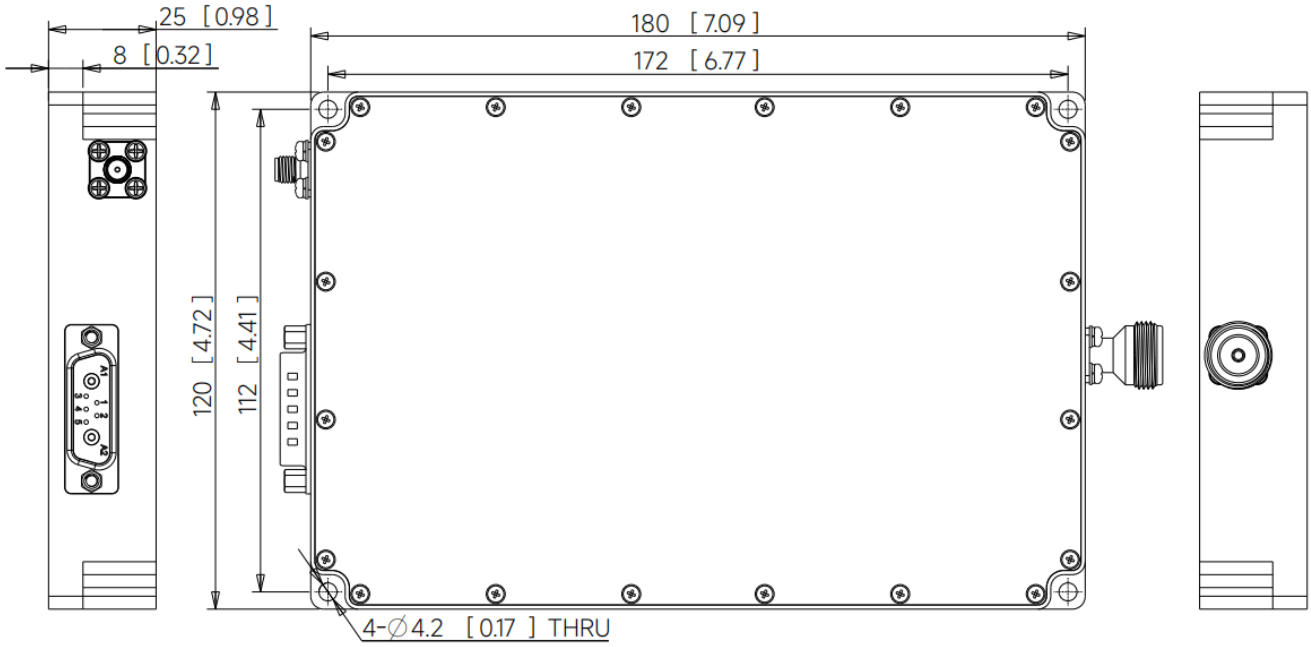
[1] 保存温度

DC および制御インターフェース

ピン番号	説明	仕様
A1	A1 — グラウンド	グラウンド
A2	A2 — 電源正極	+28V
1	1 — イネーブル	TTLハイレベル（3.3 V）、内部プルダウン
2	2 — グラウンド	グラウンド
3	3 — 485A	RS-485 シリアル通信
4	4 — 485B	RS-485 シリアル通信
5	5 — 未接続	未接続

機械仕様

項目	値	単位
外形寸法	180 × 120 × 25[7.09 × 4.72 × 0.98] mm [in] (最大)	mm [in]
質量	2[4.4] kg [lb] (最大)	kg [lb]
RF 入力コネクタ	SMA, メス	-
RF 出力コネクタ	N, メス	-
DC／制御インターフェース	ハイブリッド, D-Sub 7, オス	-



現在の発行記録 · 1.3 · 2026-11-11. 製品説明または編集内容を更新しました。 置き換え対象の改訂版 1.2.

文書に関する注意

仕様は製品の更新に伴い改訂される場合があります。設計を確定する前に、現行の文書改訂版と製品固有の要件を LCRF に確認してください。供給構成は承認済みの見積書および注文書類で定義されます。